

アメリカン ジゴロ

ジゴロ ザ・セクシー
女は俺の時間!!

瞬間をエンジョイする
女性たちには
女の心を知る男《ジゴロ》が
ふさわしい…

●ブロンディが妖しく歌う主題歌(コール・ミー)に
のって華麗な夜が始まる—

リチャード・ギア
ローレン・ハットン
ヘクター・エリゾント
ニーナ・ヴァン・パラント
ビル・デューク

監督・脚本 ボール・シュレイダー
製作総指揮 フレディ・フィールズ
製作 ジェリー・ブラッカイマー
撮影 ジョン・ベイリー
音楽 ジョルジオ・モロダー
(サントラ盤/ポリドール・レコード)

●カラー作品/パラマウント映画/CIC配給

American Gigolo

男に〈羨望〉 女に〈ためいき〉 ジゴロ・サ・セクシー!

ジゴロとは何んでしょうか。それは“男のすべてを身につけた男の中の男”のことなのです。現代のジゴロは、男には羨望のまなざしを、女にはただただ溜息をつかせる…いまやプレイボーイとはひと味違って、もっと良質な男を指し示す言葉なのです。ジゴロがプレイボーイと決定的に違うのは、「女の心を知る男」だからなのです。複雑で可愛らしく、時には憎らしく美しい女性たち。その内面に秘そやかに忍びこみ、その微妙な心の鼓動にごく自然な自分を調和する——。それが遊びと分っていても、それが仕事と割り切っていてもジゴロは女を失望させません。

ジゴロのファッション・センスはプロのファッション・モデルより研ぎすまされています。プライベート・タイムをくつろぐカジュアル・ウェアにはみづみづしい若々しさを、ノーマルな場所にはしっとり落ち着いた大人の雰囲気と漂わせる、まさに時・所・目的に沿ったファッション・センスは世界のデザイナーにも溜息をつかせるのです。

世界中の魅力的な女性との素敵なラブ・アフェアを過ごす為にもジゴロは6カ国語は最低でもしゃべれなければなりません。深い教養とひとつひとつの物腰からにじみ出る知性のきらめきは、その女性がどんな階級に所属していようとモヒケをとるようなことはありません。ウイットに富んだ豊かな会話の交換が心の潤滑油になるのです。

ジゴロはハンサム・ガイです。そのうえ毎日の厳しい鍛練によってスポーツ選手にも劣らない強じんな肉体を保持しています。柔い唇をついて出る言葉は甘く優しく、その腕に抱きしめられた女性は恍惚に我を忘れるのです。

ジゴロは男のすべてを身につけた男の中の男なのです——。

ブロンドが妖しく歌う〜コール・ミー

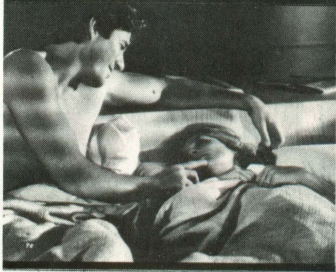
「ミッドナイト・エクスプレス」でアカデミー賞作曲賞に輝くジョルジオ・モロダーが新しく手がけた「アメリカン・ジゴロ」の主題歌〈コール・ミー〉は全米のヒット・チャートを独走。なんと7週連続トップという凄まじい大ヒットとなりました。♫私を染めて、あなたの色に〜、金髪のポップ・シンガー、ブロンドの吐息まじりの濃厚な歌いぶりやディスコ調の軽快なリズムがよくマッチして、いま日本でも空前のヒットを記録しています。

◆スタッフ◆

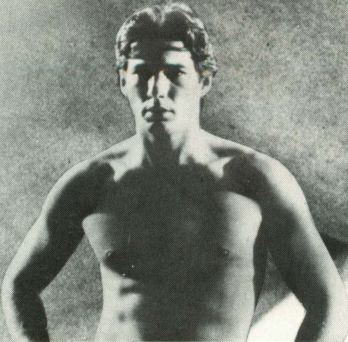
脚本・監督……………ポール・シュレイダー
製作……………ジェリー・ブラッカイマー
音楽……………ジョルジオ・モロダー
主題歌……………ブロンド

◆キャスト◆

ジュリアン……………リチャード・ギア
ミシェル……………ローレン・ハットン
サンディ……………ヘクター・エリゾント
アン……………ニーナ・ヴァン・パラント



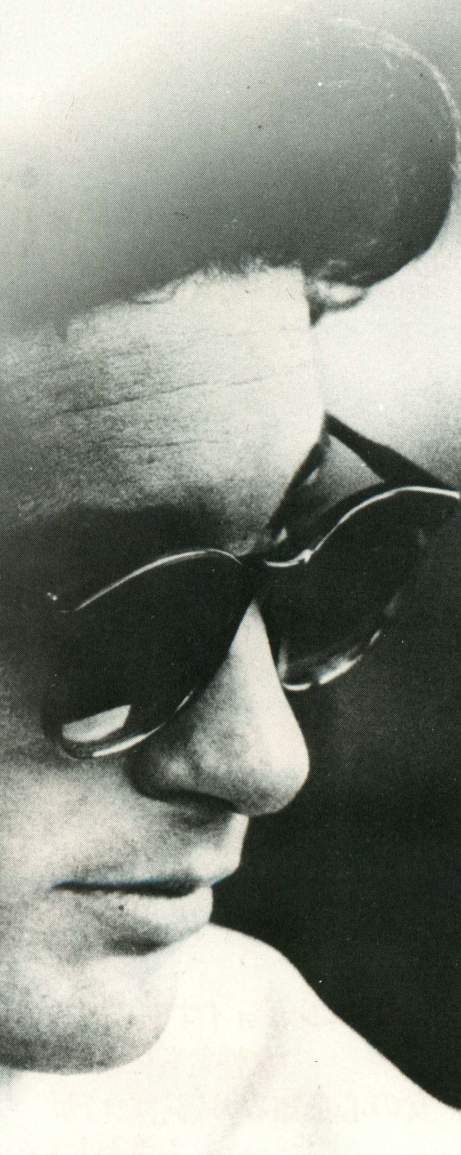
アメリカン ジゴロ



リチャード・ギア

いまアメリカで「アーバン・カウボーイ」のジョン・トラボルタと人気、実力の両面で、ことあるごとに比較されるリチャード・ギアは、映画より舞台上で先に世に出たスターなのです。フィラデルフィア生まれのニューヨーク育ちで大学時代は哲学を専攻していたのですが、演劇に興味を持ち演劇専門学校に移って本格的に役者となるべく勉強を始めたのです。'71年にニューヨークでロック・ミュージカル「SOON」に出演して歌とギターを披露、このステージの成功でオフ・ブロードウェイの舞台にも立つようになったのです。

2年後ブロードウェイで「グリース」の主役に抜擢され、その名を高め2年間に5つの舞台に立つほどの人気者となったのです。映画出演は77年の「ミスター・グッドバーを探して」が最初でした。



東京音協11月例会

特別鑑賞券発売中!
会員に限り1,000円
(一般1,400円・学生1,200円の処)
TEL(201)8111

有日
楽劇
町前
ニュー東宝
シネマ1
(571)1946

新宿武蔵野館
(354)5670

上映時間 連日 11:30 1:55 4:20 6:45